

②地方創生推進交付金 効果検証シート

交付対象事業の名称	デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト				
総合戦略における位置付け	住みつづけたいアートタウン	事業実施期間	令和4年4月～令和5年3月		
事業の概要	デジタルについて、高い専門性を持つ外部人材を確保するために、県と市町が連携し、高度デジタル人材のシェアや人材活用サポート体制の構築・運営及びコーディネーターの配置を行い、DXを推進できる人材を市町間でシェアできる仕組みを構築する。				
具体的な取組み		取組みの成果			
高度デジタル人材シェアリング事業	デジタル分野の各分野に通じた高い専門性を有する5名の専門官を、県・市町でシェアリングすることで、人的・財政的な負担を抑えながら、本町における課題の解決に向けた取り組みなどに助言をいただくとともに、職員のデジタルリテラシーの向上を図るため、各専門官による研修を実施するなど、DXの推進を図りました。 ・各専門官によるオンラインヒアリング及び現地支援 10回 ・専門官個人とのオンラインミーティング 7回 ・オンライン研修会 12回 ・現地研修会 1回				
デジタルデバイド事業	誰もがデジタル化の恩恵を享受できる地域社会の実現を目指すために、住民がいつでも気軽にワンストップで相談できる場や継続的な学びの機会を提供するなど継続的かつ幅広い支援を行いました。 ・フォローアップ型スマホ教室 40名 ・地域コミュニティのデジタル化支援 40名 ・愛顔のスマホ相談窓口の設置 21名				
事業費内訳	交付決定額	実績額	事業実績経費内訳		
	1,538,000 円 ※1/2国庫補助	1,537,086 円	高度デジタル人材シェアリング事業	1,316,776 円	
			デジタルデバイド事業	1,757,396 円	
重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和2年度末)	目標値 (令和4年度末)	実績値 (令和4年度末)	達成率	最終目標値 (令和6年度末)
本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数	0人	1500人	1136人	76%	4500人
本事業を通じたデジタル人材の移住者数	0人	30人	14人	47%	90人
重要業績評価指標 (砥部町総合戦略)	現状値 (令和2年度末)	実績値 (令和4年度末)		達成率	最終目標値 (令和6年度末)
町外への転出者数	685人	556人			550人
町職員による事業評価	1 ② 3 4	1	地方創生に非常に効果的であった	例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる	
		2	地方創生に相当程度効果があつた	例：一部のKPIが目標値に達成しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる	
外部有識者による事業評価	2	3	地方創生に効果があつた	例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる	
		4	地方創生に効果がなかった	例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、若しくは取組としても前進・改善したとは言い難い	
今後の事業の検討点	(コメント) ※記入欄が不足する場合は裏面又は別紙にご記入ください ・一部のKPIが目標値に達成しなかったが、概ね成果が得られたものと評価する。 ・目的とした仕組みを構築し、充実した研修が年間を通して実施されたことにより、支援の授受が円滑に行われたものとする。 ・砥部町職員及び住民がデジタル分野に係る知見を高められる機会を設けることは、今後の人材育成に寄与するものとする。 ・実施した内容の詳細が分からないが、転出理由を分析した方が居住継続に効果的な対策ができるのではないか。				